

# 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月24日

上場取引所 東大

上場会社名 JSR株式会社  
コード番号 4185 URL <http://www.jsr.co.jp>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 吉田 淑則  
問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 櫻井 秀雄  
四半期報告書提出予定日 平成20年8月11日

TEL 03-5565-6519

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	101,395	—	13,996	—	15,803	—	8,712	—
20年3月期第1四半期	96,969	10.5	13,274	5.8	14,645	14.3	8,763	7.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	34.82	34.80
20年3月期第1四半期	34.75	34.73

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	410,292	261,738	62.5	1,025.65		
20年3月期	416,950	257,662	60.6	1,009.27		

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 256,636百万円 20年3月期 252,538百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	213,000	—	29,500	—	30,000	—	17,500	—	69.94
通期	437,000	7.4	61,000	1.6	62,000	10.6	37,500	1.4	149.87

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

第2四半期連結累計期間、通期とも、4月24日に発表しました数値と変更ありません。

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 255,885,166株 20年3月期 255,885,166株  
② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 5,667,399株 20年3月期 5,666,693株  
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 250,218,175株 20年3月期第1四半期 252,219,952株

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

**【定性的情報・財務諸表等】**

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

## 経営成績

当第1四半期（平成20年4月1日から同年6月30日）の概況

当第1四半期の日本経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した世界経済の減速に、原油・素材の高騰が加わり、景気の先行きに不透明感が強まる状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは各事業において収益改善に努めてまいりました。この結果、当第1四半期の売上高は101,395百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益は13,996百万円（同5.4%増）、経常利益は15,803百万円（同7.9%増）、四半期純利益は8,712百万円（同0.6%減）となりました。

## 部門別の概要

## ①エラストマー事業部門

合成ゴムにつきましては、需要面は概ね堅調に推移したものの、汎用合成ゴムにおいては供給先の事故による原料制約の影響により、機能性特殊ゴムにおいてはエチレン・プロピレンゴムの樹脂改質分野の事業縮小により、販売数量は前年同期を下回りました。しかし、昨年来の原料価格上昇に対応した価格改定により売上高は前年同期を上回りました。

収益面では、原材料価格の高騰が大きく影響したものの、高付加価値製品の拡販やコスト削減により、利益は前年同期を上回りました。

当第1四半期のエラストマー事業部門の売上高は33,258百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益は3,028百万円（同28.2%増）となりました。

## ②エマルジョン事業部門

紙加工用ラテックスは、塗工紙の生産増を背景に拡販に努めました結果、販売数量は前年同期を上回り、売上高につきましても前年同期を上回りました。

収益面では、原材料価格の高騰が大きく影響し、利益は前年同期を下回りました。

当第1四半期のエマルジョン事業部門の売上高は7,273百万円（前年同期比19.6%増）、営業利益は49百万円（同81.9%減）となりました。

## ③合成樹脂事業部門

ABS樹脂等の合成樹脂につきましては、販売数量は輸出を中心に前年同期を上回り、売上高につきましても前年同期を上回りました。

収益面では、原材料価格の高騰が大きく影響し、利益は前年同期を下回りました。

当第1四半期の合成樹脂事業部門の売上高は17,244百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益は605百万円（同35.0%減）となりました。

## ④多角化事業部門

半導体製造用材料では、ARレジスト及び多層材料の伸びにより、リソグラフィ関連材料の売上高は前年同期を上回りましたが、CMP（Chemical Mechanical Planarization：化学的機械的平坦化）材料の減少により、半導体製造用材料全体の売上高は、ほぼ前年同期並みとなりました。

フラットパネル・ディスプレイ用材料では、韓国、台湾の子会社も含めた液晶ディスプレイ（LCD）用材料の売上高は、前年同期を上回りましたが、プラズマ・ディスプレイ（PDP）用材料の売上高が前年同期を大きく下回ったため、フラットパネル・ディスプレイ用材料全体の売上高は前年同期をやや上回る水準に留まりました。

光機能材料では、主力製品である光ファイバー用コーティング材料は、国内光ファイバーケーブルの需要が伸びず、売上高は前年同期を下回りました。反射防止膜材料や表面保護膜用材料は新規モデルへの採用により、売上高は前年同期を上回りました。

当第1四半期の多角化事業部門の売上高は43,618百万円(前年同期比1.7%増)、営業利益は10,312百万円(同6.2%増)となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて6,658百万円減少しました。

流動資産の主な増減は、現金及び預金の増加1,726百万円、棚卸資産の増加2,667百万円、有価証券の減少13,177百万円であります。有価証券の減少は第1四半期において配当や税金の支払いに手元資金を使用したことによるものです。流動資産合計は7,266百万円の減少となりました。

固定資産の増減は、有形固定資産の減少533百万円、投資その他の資産の増加1,238百万円でした。固定資産合計は608百万円の増加となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べて10,734百万円減少しました。主な増減は、支払手形及び買掛金の減少4,500百万円、未払法人税等の減少3,388百万円でした。

純資産は、前連結会計年度末に比べて4,075百万円増加しました。利益剰余金は4,708百万円増加しております。これは、四半期純利益による増加8,712百万円、配当金支払いによる減少4,003百万円によるものです。当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は62.5%、1株当たり純資産額は1,025円65銭となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年4月24日に公表しました業績見通しの数字に変更はありません。

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)ありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

### 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税金等調整前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

③リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっていましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号)を当第1四半期連結会計期間から早期に適用しております。なお、リース取引開始日がリース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引につきましては、引き続き賃貸借取引に係る会計処理を行っております。

④連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取り扱いの適用

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取り扱い」(実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 5. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

	(単位：百万円)	
	当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,263	16,537
受取手形及び売掛金	87,759	87,068
有価証券	33,658	46,835
たな卸資産	74,984	72,317
その他	36,716	35,890
流動資産合計	251,383	258,649
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	41,434	41,295
その他	63,564	64,236
有形固定資産合計	104,998	105,531
無形固定資産		
無形固定資産	6,369	6,466
投資その他の資産		
投資その他の資産	47,541	46,302
固定資産合計	158,909	158,300
資産合計	410,292	416,950

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	78,944	83,445
短期借入金	16,336	16,808
未払法人税等	4,978	8,366
その他	26,900	29,096
流動負債合計	127,159	137,716
固定負債		
退職給付引当金	14,801	14,679
その他の引当金	3,300	3,305
その他	3,292	3,587
固定負債合計	21,395	21,572
負債合計	148,554	159,288
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	23,320	23,320
資本剰余金	25,179	25,179
利益剰余金	217,212	212,503
自己株式	△13,624	△13,623
株主資本合計	252,087	247,379
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,889	4,806
為替換算調整勘定	△339	352
評価・換算差額等合計	4,549	5,159
新株予約権	226	193
少数株主持分	4,875	4,929
純資産合計	261,738	257,662
負債純資産合計	410,292	416,950

## (2) 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

	(単位:百万円)
	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	101,395
売上原価	71,787
売上総利益	29,608
販売費及び一般管理費	15,612
営業利益	13,996
営業外収益	
持分法による投資利益	482
為替差益	1,095
その他	1,134
営業外収益合計	2,712
営業外費用	
減価償却費	255
その他	649
営業外費用合計	904
経常利益	15,803
特別損失	
たな卸資産評価損	1,685
特別損失合計	1,685
税金等調整前四半期純利益	14,118
法人税、住民税及び事業税	5,133
法人税等調整額	121
法人税等合計	5,255
少数株主利益	150
四半期純利益	8,712

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

当第1四半期連結累計期間	
(自 平成20年4月1日	
至 平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	14,118
減価償却費	5,573
受取利息及び受取配当金	△458
支払利息	70
持分法による投資損益(△は益)	△482
売上債権の増減額(△は増加)	△912
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,799
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,089
その他	4,218
小計	15,238
利息及び配当金の受取額	1,290
利息の支払額	△70
法人税等の支払額	△8,350
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,108
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△6,752
投資有価証券の取得による支出	△1,362
投資有価証券の償還による収入	2,000
関係会社株式の取得による支出	△300
貸付けによる支出	△1,408
貸付金の回収による収入	335
その他	△932
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,421
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△202
長期借入金の返済による支出	△207
自己株式の取得による支出	△1
配当金の支払額	△3,990
少数株主への配当金の支払額	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,429
現金及び現金同等物に係る換算差額	△275
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,017
現金及び現金同等物の期首残高	61,724
現金及び現金同等物の四半期末残高	56,706

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	エラストマー事業 (百万円)	エマルジョン事業 (百万円)	合成樹脂事業 (百万円)	多角化事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	33,258	7,273	17,244	43,618	101,395	—	101,395
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	142	1,097	—	3,466	4,706	(4,706)	—
計	33,401	8,371	17,244	47,084	106,102	(4,706)	101,395
営業利益	3,028	49	605	10,312	13,996	—	13,996

(注) 1 事業区分の方法

事業区分の方法は、事業目的において区分された項目別とし、その事業規模も勘案して、エラストマー事業・エマルジョン事業・合成樹脂事業及び多角化事業に区分している。

2 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
エラストマー事業	スチレン・ブタジエンゴム、ポリブタジエンゴム、エチレン・プロピレンゴム等の合成ゴム及び精練加工品、熱可塑性エラストマー及び加工品
エマルジョン事業	スチレン・ブタジエンラテックス、アクリルエマルジョン等のエマルジョン製品及び加工品
合成樹脂事業	ABS樹脂、AES樹脂、AS樹脂等の合成樹脂
多角化事業	半導体製造用材料（フォトレジスト、CMP材料、実装材料、反射防止膜等）、フラットパネル・ディスプレイ用材料（カラー液晶ディスプレイ用材料、プラズマ・ディスプレイ用材料等）、光学材料（光ファイバー用コーティング材料、機能性コーティング材料、反射防止膜用材料等、耐熱透明樹脂及び機能性フィルム等）、機能化学材料（高機能コーティング材料、多機能高性能分散剤、工業用粒子、メディカル関連粒子等）、化成品及び化学品類、回路検査治具等機器、包装資材、その他



**【所在地別セグメント情報】**

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	76,966	19,679	4,750	101,395	—	101,395
(2) セグメント間の内 部売上高又は振替 高	17,299	20	1,618	18,937	(18,937)	—
計	94,265	19,699	6,368	120,333	(18,937)	101,395
営業利益	11,128	2,248	619	13,996	—	13,996

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっている。

2 日本以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………中国、韓国、台湾、タイ

(2) その他の地域……………米国、欧州

**【海外売上高】**

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	34,422	3,208	3,832	41,464
II 連結売上高 (百万円)	—	—	—	101,395
III 連結売上高に占める海外売 上高の割合 (%)	33.9	3.2	3.8	40.9

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっている。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………中国、韓国、台湾、タイ、シンガポール

(2) 北米……………米国

(3) その他の地域…欧州他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高である。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし。

**【参考】**

## (1) 四半期(連結)損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 平成20年3月期 第1四半期	当四半期 平成21年3月期 第1四半期	増 減		前期 平成20年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>I 売上高</b>	96,969	101,395	4,426	4.6%	406,967
<b>II 売上原価</b>	68,467	71,787	3,319	4.8%	284,430
売上総利益	28,502	29,608	1,106	3.9%	122,536
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	15,227	15,612	385	2.5%	62,526
営業利益	13,274	13,996	721	5.4%	60,010
<b>IV 営業外収益</b>	2,387	2,712	324	13.6%	4,233
<b>V 営業外費用</b>	1,017	904	△112	△11.1%	8,180
経常利益	14,645	15,803	1,158	7.9%	56,063
<b>VI 特別利益</b>	—	—	—	—	377
1 投資有価証券売却益	—	—	—	—	377
<b>VI 特別損失</b>	204	1,685	1,481	726.4%	1,573
1 たな卸資産評価損	—	1,685	1,685	—	—
2 固定資産廃棄損	204	—	△204	—	1,573
税金等調整前四半期(当期) 純利益	14,441	14,118	△323	△2.2%	54,866
法人税、住民税及び事業税	5,889	5,133	△755	△12.8%	18,112
法人税等調整額	△468	121	589	—	△776
少数株主利益	256	150	△106	△41.3%	536
四半期(当期)純利益	8,763	8,712	△51	△0.6%	36,994

## (2) 四半期(連結)キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期 平成20年3月期 第1四半期	当四半期 平成21年3月期 第1四半期	前期 平成20年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益	14,441	14,118	54,866
減価償却費	4,616	5,573	21,179
売上債権の増減額(△は増加)	△3,672	△912	5,379
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,225	△2,799	△5,692
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,254	△4,089	△2,352
その他	3,100	3,349	△1,183
小 計	15,005	15,238	72,197
法人税等の支払額	△10,596	△8,350	△20,583
その他	493	1,219	2,275
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,902	8,108	53,890
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
固定資産の取得による支出	△6,071	△6,752	△27,122
その他	△835	△1,668	△5,117
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,907	△8,421	△32,239
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
借入金の純増減額(△は減少)	216	△410	△697
配当金の支払額	△3,025	△3,990	△7,033
自己株式の取得による支出	△2	△1	△5,328
その他	△224	△26	△341
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,036	△4,429	△13,400
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	122	△275	△820
<b>V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	△4,919	△5,017	7,429
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	53,655	61,724	53,655
<b>VII 連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額</b>	639	—	639
<b>VIII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	49,375	56,706	61,724

## (3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

(単位:百万円)

	平成20年3月期第1四半期		平成21年3月期第1四半期		平成20年3月期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
エラストマー事業	31,444	2,363	33,258	3,028	128,952	11,168
エマルジョン事業	6,080	272	7,273	49	26,993	1,542
合成樹脂事業	16,544	931	17,244	605	68,844	3,012
多角化事業	42,899	9,707	43,618	10,312	182,176	44,287
連結	96,969	13,274	101,395	13,996	406,967	60,010

[所在地別売上高]

(単位:百万円)

	平成20年3月期第1四半期		平成21年3月期第1四半期		平成20年3月期	
	売上高		売上高		売上高	
日本	75,104		76,966		308,757	
アジア	16,435		19,679		74,552	
その他	5,428		4,750		23,657	
連結売上高	96,969		101,395		406,967	

[海外売上高]

(単位:百万円、%)

	平成20年3月期第1四半期		平成21年3月期第1四半期		平成20年3月期	
	売上高	割合	売上高	割合	売上高	割合
アジア	32,745	33.7	34,422	33.9	133,837	32.9
北米	3,386	3.5	3,208	3.2	15,863	3.9
その他	4,431	4.6	3,832	3.8	16,689	4.1
海外計	40,563	41.8	41,464	40.9	166,390	40.9
連結売上高	96,969	100.0	101,395	100.0	406,967	100.0